



岡だより

第41号

発行日 令和4年4月27日
発行責任者 中川郁男
人口 1517人
(男 738人、女 779人)
世帯数 594世帯 (4/1現在)

自治会長新年度の挨拶

岡町自治会長 中川郁男



花や草木のいろどりが目を楽しませてくれる季節になってまいりました。

町民の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

早いもので、自治会長に就任して一年が経過しました。自治会役員の皆さまをはじめ町民の皆さまのご協力を得て、務めを果たすことができました。改めてお礼申し上げます。

去る4月9日(土)に開催されました自治会総会において、今年度の新役員並びに各事業・予算が決定いたしました。

新しい体制でコロナウイルス感染拡大防止対策を講じながら、役員のみなさんの協力を得て更に工夫をしながら活動を進めてまいります。

そして、若い人からお年寄りまでみんなが楽しく安心して暮らせる、又災害に強い『岡町に住んでよかったと思える町づくり』を更に進めてまいります。

今年度も変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い致します。

令和4年度行事予定

9	8	7	6	5	4	月
連絡協議会 初期消火訓練(バケツリレー) 敬老会 町民のつどい グラウンドゴルフ大会 公園・遊園の草刈り(第2回) 各種団体長会議	学区内パトロール 三役・部会長会議 防災機器の取扱いについて 子ども会 地蔵盆	人権・同和学習会(第1回) 防災訓練(消火栓操法) 河川愛護清掃 岡だより発行 (27日)	連絡協議会 花いっぱい運動(第1回) 防災・防火講演会 公園・遊園の草刈り(第1回) すこやかサロン(第1回) (18日・雨天の場合19日) (26日)	春の大祭 ※内容変更して実施 救急医療処置法訓練 三役・部会長会議 (15日)	三役・部会長会議 自治会総会(新役員会議) 自主防災合同会議 岡だより発行 (27日)	行事

第1回三役部会長会議

今年度最初の三役部会長会議が4月2日(土)開催され、新年度の行事予定、予算などについて審議されました。



3	2	1	12	11	10	月
三役会議・会計監査 評議員会 自治会総会	人権・同和学習会(第2回) 防災訓練・図上訓練 すこやかサロン(第2回)	消防隊出初式 三役・部会長会議 岡だより発行	餅つき大会 連絡協議会 消火栓用具点検 年末夜警	避難誘導訓練・炊き出し 三役・部会長会議 町内一斉清掃	花いっぱい運動(第2回) 学区民のつどい 町民のつどい 岡だより発行 学区防災訓練	行事

令和4年度自治会役員

自治会長 中川郁男
副会長



藤井良治



五十川静男

会計



岸辺輝弥

監事 稲田 岸三
伊藤 博之

町づくり委員(事業部会長)

福祉事業部会長 谷村八重



すこやかサロン、岡町敬老会、子育て、人権活動等福祉・人権に関する業務

交流事業部会長 中村 公



春の大祭、町民のつどい、学区民のつどい、もちつき大会等市民活動に関する業務

青少年育成事業部会長 渡辺慎一



環境浄化パトロール、SOSホールの確認、防犯パトロール等青少年育成に関する業務

環境事業部会長 小林一行



河川清掃、公園・遊園清掃、美化運動、ごみ集積所・道路・河川の監視保全等環境に関する業務

広報事業部会長 竹原壽良



岡だよりの発行、岡町の広報業務

防災事業部会長 大塚敏雄



自主防災計画、訓練の実施、年末夜警、出初式等防災に関する業務

評議員

一班 森 利保

二班 野玉 實

三班 大野政樹

四班 和平昇大

七班 飛鷹強志

八班 中村 公

九班 飛田紀子

十一 A 班 池野真也

十一 B 班

十二班

十三班

十五班

十八班

十九班

二十一班

二十六班

班長

軸丸 宏

山田啓司

谷 美喜雄

半田修一

伊吹重幸

千田裕章

寺本俊博

藪中康博

小道清道

成田孝夫

岡村宏明

松尾昌法

岡本清和

鶴林成則

大塚正博

福島義弘

木村雅雄

土田利徳

中野和子

岡本弘子

上田正美

中馬 綾

飛世晴己

大山正樹

田中成明

河村達也

大宅くるみ

湊 恵一

高木 寛

木村哲也

各種団体役員(順不同)

民生・児童委員 今江清子

民生・児童委員 大嶋刀規子

福祉協力員 田口克子

福祉協力員 穴見美枝

健康推進員 中村恵美

健康推進員 立野典子

少年補導員 吉岡隆嗣

自衛消防隊長 五十川静男

女性消防隊長 田中佳子

幼稚園地区委員 加藤あゆみ

小学校地区委員 加藤亜希子

中学校地区委員 中寫有美

赤十字奉仕団 田口克子

ちびママ 谷村八重

チャットの会 堀口静子

スポーツ担当 松山 茂

農業組合長 奥村真弓

環境推進員 小林一行

環境推進員 山田啓司

子ども会会長 西 智美

副会長 高久真美

岡町寿会会長 松山 茂

副会長 井口修造

副会長 林田榮太郎

会計 中井富美枝

新型コロナウイルス集団発生防止のために三つの密を避けましょう

(換気の悪い) 密閉空間

(多数が集まる) 密集場所

(間近で会話や発声をする) 密接場面

吉身学区防災活動

活動の目的、防災計画の策定

「災害に備えて皆で力を合わせましょう」を目標に、「吉身学区地区防災計画」を策定し、令和2年9月より防災活動に取り組んでいます。吉身学区10自治会それぞれが取り組んでいる防災活動や避難体制を共有し、学区全体で力を合わせて地震・風水害に備え、災害を最小限にすることを目的にしています。地区防災計画は地震発生から市指定避難所到達までの初期期を対象とし、起こりうる被害の想定と学区災害対策本部の役割・体制及び行政・各自治会との連携方策について規定しています。

第1回吉身学区防災訓練

昨年11月27日9時、震度6弱の地震発生の想定で第1回目の学区防災訓練を行いました。吉身会館に対策本部を設置（岡自治会からは防災事業部会長を派遣）、各自治会からの被害や支援に関する情報を収集する「情報班」と、応援の要請のある自治会へ支援可能な自治会からの応援を



依頼する「応援調整班」に分かれて作業をしました。

岡自治会館には中川自治会長はじめ自治会役員・広報部員など10名が集合、3グループに分かれ、町内各班の被害状況と応援が必要か否かを報告しました。各箇所被害が発生しているが、特に第1グループ担当のA班で人的被害、物的被害が多く火災も発生しているため応援を要請するというシナリオでした。

スマホでQRコードを読み取り、表示された画面に従って必要事項を書き込むという手順でしたが、なかなか繋がらないグループもあり苦労をしました。

訓練には無線も活用し、被害の大きいA班には本部がランドメゾン自治会に応援を依頼し、同自治会が被害箇所に着いたとの無線連絡が本部を通じて入りました。

吉身会館の対策本部は各自治会と同様なやりとりをし、いろいろな問題もありましたが、無事11時30分に訓練を終了しました。

災害が発生しても被害を最小限に食い止めることができるように、日頃から学区全体で力を合わせ災害に備える仕組みづくりが重要です。



自治会館に持ち込む廃棄物

危険ごみを含む廃棄物は月に1回自治会館指定場所で回収しています。ルールを守って持ち込んでください。飲料用紙パック 中をよく水洗いし切り開いたのち乾かしてから出して下さい。

○蛍光灯 できる限り保護ケースに入れて出して下さい。



（LED照明・電球・グロー管・割れた蛍光灯は破碎ごみに出して下さい）

○廃食油 キャップのある保管容器（ペットボトル等）に入れてフタを閉めて出して下さい。

（ナイロン袋等は必ずはずして下さい）

○使用済みライター 必ず使い切り、ガスを抜いた状態で出して下さい。

（焼却ごみ、破碎ごみで出さないで下さい）

○カセットボンベ・スプレー缶 必ず使い切り、穴を開けて出して下さい。



（焼却ごみ、破碎ごみで出さないで下さい）
なお、電池類やペットボトルのキャップは回収していませんので持ち込まないでください。



駅前交番だより

※県内各地で詐欺被害が

続いています・・・

『保険料の過払い金がありますのでお近くのATMで受け取り手続きをしてください。』『あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換が必要です。』『未払い料金があるので電子マネーをコンビニで購入して支払って下さい。』など、これらはすべて詐欺の手口です。

『クレジットカードが悪用されている』『医療保険の還付手続きのため、キャッシュカードを作り変える必要がある』などと「だましの電話」が入り、その後、銀行協会や市役所各関係機関職員を名乗って訪れた男性や女性にカードをだまし取られ、現金が引き出されるのです。

※電話はいっ誰にかかるかわかりません。『ATMからお金は戻らない』『暗証番号を教えない』『現金やカードを渡さない』を念頭に！変だと思えばすぐに通報してください！

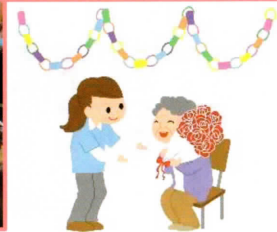
守ろうマナー

- ★★★★★ 犬の糞の後始末
- ★★★★★ 飼い猫のしつけ
- ★★★★★ 野鳥に餌をあげない
- ★★★★★ 生ゴミの水切り
- ★★★★★ ゴミ袋の名前記入
- ★★★★★ ゴミ出し日と種別
- ★★★★★ スプレー缶は孔をあけ
- ★★★★★ ライターは使い切り
- ★★★★★ 自治会館へ
- ★ 路上駐車の禁止

守山駅前交番 077-583-2377

寿会誕生会

令和3年11月23日（火祝）、米寿・喜寿の会員をお祝いする寿会誕生会が34名の参加により自治会館で行われました。米寿の会員3名のうち野玉加壽夫さん、片野坂逸郎さん、喜寿6名のうち福島義弘さん、林田博恵さん、松山花子さん、船越三千代さんの6名の方々が出席され、松山茂会長から記念品が渡されました。米寿・喜寿の方々からそれぞれ思い出話が披露され、会場の皆さんも当時を思い起し感慨深く聴いていました。感染が収まっていた時であり、感染予防を講じながら皆でお弁当をいただき、その後ビンゴゲームと久しぶりに一日を楽しみました。



獅子舞

獅子舞は正式には伊勢大神楽と言います。発祥は今から600年以前にさかのぼるといわれ、伊勢神宮に参詣できなかった人々に伊勢神宮のお札を持って一年に一回巡回したのが始まりと言われています。守山に来る獅子舞は山本勘太夫で国指定重要無形民俗文化財となっている講社です。

今年は2月20日（日）の午前中、立入町から岡町の家々を回りました。門付けと言い、「伊勢大神楽」の御札をわたすとともに、鈴を鳴らしながら獅子頭をかぶって舞い、その家の無病息災、家内安全をお祓いしました。

昔は獅子舞の日はお祭りのようで、家々ではご馳走を作り、家から出ている人たちも帰って来る、大変な娯楽であったようです。村の広場で「かいきり」と言つて、村の安泰、火伏せ、息災延命を祈る様々な舞や曲芸を演じ、村中の人たちが鑑賞したとのこと。今年は当日の午後、立入自治会と岡自治会共同で立入が丘小学校体育館での演舞鑑賞を計画していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため残念ながら中止となりました。



岡町で暮らしてみても

21班 大部郁子

私は2000年に結婚を機に滋賀県に引っ越して来ました。最初は栗東の方に住み、2004年に岡町に引っ越してきました。

今の場所に決めたのは主人の通勤にとっても便利だと感じた事と、静かで暮らしやすそうだと思ったからです。

当時、子どもたちと岡町の中を散歩していると畑があちこちにあったように記憶しています。のどかで子育てしやすいと感じました。

引っ越してきてから18年経ちました。その間に、子どもの成長とともに小学校での子ども会の役員経験や岡町の自治会の皆さんとのつながりも出来、思いやりを持った方が多いと知りました。季節ごとの行事、日々の見守り活動など、町の人たちのサポートがあるからこそ安心して子どもを育てられる環境は有難いです。

地域でのつながりが希薄になっていく現代ですが、ほどよい距離感で見守っていただけている岡町の雰囲気は、外から入ってきた人にとっても居心地のいい町だと思っています。



岡町に来て10年

26班 富安平

岡町へ来て、早10年が経ちます。以前は、レックスガーデン式番館に住んでいました。いつも14階からぼんやりと岡町を眺めていました。

小学校前の田んぼの造成工事が始まった時に、田んぼの側で季節を感じながら生活するのもいいなあと、新居を建てることを決めました。

引っ越した当時は、夏になると野洲川花火大会が開催され、バーベキューをしながらゆっくり眺めることができました。田んぼに水が入ると聞こえてくるカエルの大合唱や、たまに見かける淡い光のホタル、稲刈りの後の藁の香り、雪に覆われた真っ白な田んぼ。そんな自然豊かな岡町をすぐに好きになりました。

また、春祭りや地藏盆、町民の集い、餅つき大会など、季節ごとに様々な行事があり、地域の方達と交流できることも魅力だと思います。今は、岡町ソフトボールクラブに在籍させていただき、定期的に身体を動かすこともできています。これからも、よろしく願いいたします。

